

●平成 25 年度に実施した市民向けの省エネ・節電の取り組み

主な事業	内容	期間	実施状況等
節電方法等の普及啓発	「広報さっぽろ」 (省エネ・節電特集)	平成 25 年 7・12 月号	<ul style="list-style-type: none"> ・90 万世帯へ配布 【7 月号 (特集・2 ページ)】 夏の電力事情、家庭での省エネのポイントなど 【12 月号 (特集・2 ページ)】 冬の省エネ方法の紹介、ウォームシェアなど
	節電メニューパンフレットの作成	7 月 1 日～ 12 月 1 日～	<ul style="list-style-type: none"> ・夏版冬版 2 回各 17 万部発行 ・夏は節電対策、冬は節電対策と省エネ対策掲載 ・全市立小中学生 (約 14 万人) へ配布
さっぽろ 節電大キャン ペーン ※詳細別紙 1	家庭内での節電の取り組みをより一層推進するため、5 万人以上を目標に市民に節電宣言してもらおう。節電を達成した市民は記念品が当たる抽選に応募可能。	夏：7 月 1 日 ～9 月 30 日 冬：11 月 20 日～2 月 28 日	<ul style="list-style-type: none"> ・節電宣言登録数 (3 月 4 日現在) 夏：34,240 人 冬：14,381 人 合計 48,621 人 ・節電達成世帯の平均削減率 (3 月 4 日現在) 夏：15.2% (895 世帯) (削減電力量：282→239kWh ▲43kWh) 冬：17.9% (367 世帯) (削減電力量：560→460kWh ▲100kWh)
家庭の消費電 力量見える化 推進事業 ※詳細別紙 2	家庭内の消費電力量を画面に表示できる「見える化機器」を貸し出し、リアルタイムで確認しながら、効果的に節電に取り組んでもらう。	夏：7 月 1 日 ～9 月 30 日 冬：11 月 1 日 ～12 月 25 日	<ul style="list-style-type: none"> ・目標世帯数 夏冬合計 600 世帯 ・貸出世帯数 夏：374 世帯 冬：279 世帯 合計 653 世帯 ・節電達成世帯率と平均削減率 (3 月 4 日現在) 夏：74.1% 12.7% (347→303kWh ▲44kWh) 冬：75.5% 11.8% (604→533kWh ▲71kWh)
札幌 LED 推進 キャンペーン	LED 照明 6,000 円以上の購入で、2,000 円分の SAPICA を交付。	6 月 1 日 ～12 月 28 日	<ul style="list-style-type: none"> ・予算枠 4 千万円 ・申し込み件数：14,056 件 ・申込み状況：70.3%
家庭の 省エネ診断	省エネ診断員が、家庭ごとの CO ₂ を「見える化」しながら診断を行いアドバイスや提案を行う。	6 月 11 日 ～11 月 9 日	<ul style="list-style-type: none"> ・応募世帯数 172 世帯 (募集定員 200 世帯) ・診断世帯数：150 世帯 ・連携企業による診断世帯数 92 世帯
小中学生向け 節電レポート (エコライフ レポート) ※詳細別紙 3	子どもたちに各家庭の声掛け役になってもらい、家庭での節電の取り組みをより一層推進させるため、教育委員会と連携し、全市立小中学校の児童・生徒を対象に実施。	小中学校の 夏休み、 冬休み期間	<ul style="list-style-type: none"> ・児童・生徒の取組率 夏：92.7%、冬：92.2% ・子どもたちによる削減電力量 夏：約 402 万 kWh (約 9257 万円) 冬：約 399 万 kWh (約 9975 万円)
全庁的なウォ ームシェアの 取り組み ※詳細別紙 4	家族や近所で同じ場所に集まることや出掛けることで、家庭の節電だけでなく地域コミュニティやまちの活性化にもつながる取り組みの推進。	12 月 1 日 ～3 月末	<ul style="list-style-type: none"> ・啓発用ポスターの作成配布 (1,500 部) ・ウォームシェアスポット：116 施設 そのうち常時開放している施設 (まちづくりセンターなど)：68 施設 ・ウォームシェアを主目的としたイベント： 181 事業 51,692 人

問い合わせ先

環境局環境都市推進部環境計画課

大平・山本

電話：211-2877

《さっぽろ節電大キャンペーンについて》

1 概要

家庭内での節電の取り組みをより一層推進するため、夏冬合計 5 万人以上を目標に市民に節電宣言してもらおう。前年比で節電を達成した市民は、記念品が当たる抽選に応募できる。

2 期間

○夏：平成 25 年 7 月 1 日～平成 25 年 9 月 30 日

○冬：平成 25 年 11 月 20 日～平成 26 年 2 月 28 日

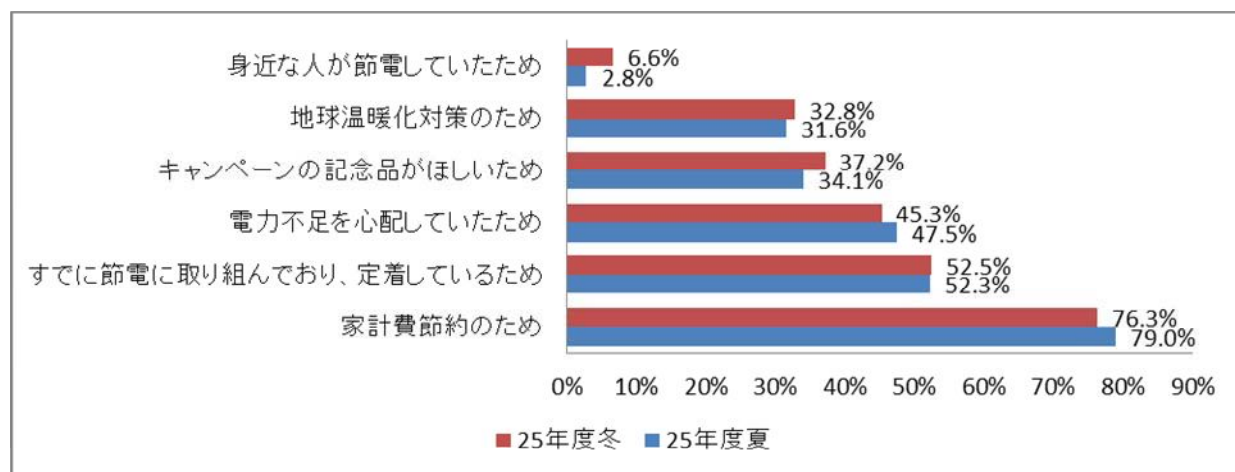
3 節電宣言登録数

	夏の登録数	冬の登録数	合計
平成 25 年度	34,240 人	14,381 人	48,621 人
平成 24 年度	30,129 人	22,692 人	52,821 人

4 消費電力量の平均削減率（3 月 4 日までの結果）

		応募があったうちの節電達成世帯数	平均削減率	平均消費電力量の変化
平成 25 年度	夏	895 世帯	15.2%	(H24) 282→(H25) 239kWh (▲43kWh)
	冬	367 世帯	17.9%	(H24) 560→(H25) 460kWh (▲100kWh)
平成 24 年度	夏	2,139 世帯	16.4%	(H23) 336→(H24) 281kWh (▲55kWh)
	冬	2,393 世帯	20.1%	(H23) 473→(H24) 378kWh (▲95kWh)

5 節電に取り組んだきっかけについて



6 節電に取り組んだ項目と取り組み率（上位項目）

	節電項目	25 年度夏	25 年度冬
1	使っていない部屋の明かりを消した。	79.8%	76.3%
2	1 枚多く着込むなど衣類の工夫をした。		71.3%
3	白熱電球を LED 電球に買い替えた。	51.5%	61.9%
4	炊飯器の使用（保温）する時間を短くした。	57.0%	57.8%
5	冷蔵庫の温度設定を「中」から「弱」に変えるなど弱くした。	51.1%	52.5%
6	テレビの主電源をオフにした。	52.5%	50.9%

《家庭の消費電力量見える化推進事業について》

1 概要

家庭内での消費電力量を画面に表示できる「見える化機器」を貸し出し、リアルタイムで確認しながら、効果的に節電に取り組んでもらう。

2 申込期間

○夏：平成25年7月1日～平成25年9月30日

○冬：平成25年11月1日～平成25年12月25日

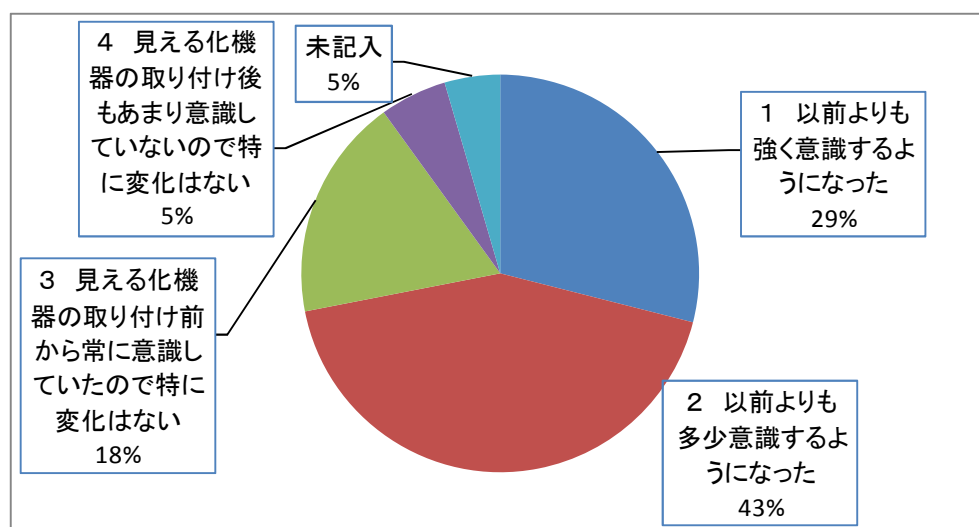
3 実施結果

	夏	冬 (3月4日現在)
申込世帯数	374 世帯	279 世帯
結果報告世帯数	174 世帯	98 世帯
節電達成世帯	129 世帯 (74.1%)	74 世帯 (75.5%)
電力量平均削減率	12.7% (347→303kWh ▲44kWh)	11.8% (604→533kWh ▲71kWh)

4 アンケート結果

○見える化機器を取り付ける前後の節電に対する意識の変化

「以前よりも強く意識するようになった」「以前よりも多少意識するようになった」が約7割を占めた。



《小中学生向け節電レポート（エコライフレポート）について》

1 概要

子どもたちに家庭の声掛け役になってもらい、家庭での節電の取り組みをより一層推進させるため、教育委員会と連携し、全市立小中学校の児童・生徒を対象に実施。各家庭で取り組む節電内容を決め、取り組んだ結果をレポートに記入して提出もらう。

2 期間

小中学校の夏休みおよび冬休み期間

3 児童・生徒の取組率（300校、134,936人中）

○夏：92.7% ○冬：92.2%

4 子どもたちによる節電取組量（1カ月分の推計値）

○夏：4,024,744kWh（節約金額に換算すると、92,569,112円）

○冬：3,989,811kWh（節約金額に換算すると、99,745,275円）

	節電取組量（推計）		節約金額（推計）	
	夏	冬	夏	冬
小学生1人当たり	30.9 kWh	30.1 kWh	711円	753円
中学生1人当たり	35.0 kWh	36.3 kWh	805円	908円

※ 数値は子どもたちの申告によるもの。

※ 節約金額は、一般家庭の契約金額（1kWh＝約23円（夏）約25円（冬））に基づいて算出。

5 よく取り組んだ節電項目（カッコ内は取組率、複数回答可）

○夏

順位	小学校(低学年)	小学校(高学年)	中学校
1	冷蔵庫の扉をすぐ閉める。 (88.5%)	使用していない部屋の明かりをこまめに消す。(90.5%)	使用していない部屋の明かりをこまめに消す。(87.7%)
2	使わない部屋の明かりを消す。(87.5%)	トイレの便座の暖房を切る。(60.6%)	トイレの便座の暖房を切る。(57.8%)
3	トイレのふたを閉める。 (81.0%)	ポットでの長時間の保温をやめる。(53.9%)	テレビを見る時間やゲームの時間を1時間減らす。(51.6%)
4	家族みんなで早寝早起きをする。(63.8%)	テレビを見る時間やゲームの時間を1時間減らす。(52.3%)	ポットでの長時間の保温をやめる。(51.1%)
5	使っていない電気製品のコンセントを抜く。(62.8%)	テレビの主電源を切る。長時間使わない機器はプラグをコンセントから抜く。(48.8%)	炊飯器での長時間の保温をやめる。(47.5%)

○冬

順位	小学校(低学年)	小学校(高学年)	中学校
1	冷蔵庫の扉をすぐ閉める。 (89.3%)	使用していない部屋の明かりをこまめに消す。(91.1%)	使用していない部屋の明かりをこまめに消す。(89.3%)
2	使わない部屋の明かりを消す。 (87.9%)	家族みんなで1つの部屋に集まって過ごす。(1時間)(61.9%)	テレビを見る時間や、ゲームの時間を1時間減らす。(54.6%)
3	トイレのふたを閉める。(81.8%)	ポットでの長時間の保温をやめる。(53.1%)	ポットでの長時間の保温をやめる。(48.6%)
4	家族みんなで1つの部屋で過ごす。(63.2%)	炊飯器での長時間の保温をやめる。(48.0%)	家族みんなで1つの部屋に集まって過ごす。(1時間)(48.1%)
5	暖房をつける時間を減らす。 (56.5%)	テレビを見る時間や、ゲームの時間を1時間減らす。(47.8%)	炊飯器での長時間の保温をやめる。(46.1%)

《全庁的なウォームシェアの取組状況（12月～3月末まで）》

※3月分は見込み含む

1 ウォームシェアとして利用可能な施設数

116 施設

（このうち、まちづくりセンターなど常時開放している施設 68施設）

2 既存の事業をウォームシェアの位置づけとしても実施したもの

○事業数（催し、イベント、講座等）： 209 事業

○参加者延べ数（概算）： 44,658 人

3 ウォームシェアを目的として新たに企画した催し・イベント・取り組み等（既存の催し・イベント等をリニューアルしたもの、既存施設の優待・割引企画の実施などを含む）

	局・区	催し・イベント・取り組み等	参加者数 (概算)
1	財政局	税のあったか相談会（本庁舎地下1階）	72
2	保健福祉局	あったか料理で交流会（各区保健センター）、冬こそ運動！ぽかぽかキャンペーン（各区体育館等）など	12,257
3	子ども未来局	げんキッズフェス2014～とびだせ！じどうかいかん～（サッポロファクトリー）	4,000
4	観光文化局	ゆきあかりの祭典（芸術の森）、ウォームシェア・ウィンターフェスティバル2013（コンベンションセンター）など	4,391
5	中央区	雪中運動会、映画鑑賞会、新春子どもお楽しみ大会、おもちつき大会など	1,119
6	北区	映画上映会、新・新ほんわか自衛隊コンサート、将棋教室、アサブ雪灯レク&スノーアートスクールなど	2,148
7	東区	東区ウォームシェア2014（各まちセン、集会施設等）、高齢者の健康体操、ニューイヤーコンサート、冬休み自習室など	1,638
8	白石区	ウォームシェア・ニュースポーツ体験、ノルディックウォーキング体験会など	3,756
9	厚別区	副都心開発公社と連携した新さっぽろ地区キャンペーン事業、新さっぽろ冬まつり連携事業など	11,399
10	豊平区	おもしろスノーパーク、とよひら“あったか”コンサート、あったかイ本の読み聞かせの会など	2,026
11	清田区	ミニ健康診断、きよたとんとん冬まつり、白旗山かんじきウォーキングなど	1,604
12	南区	シーニックバイウェイ藻岩山麓・定山溪ルート×ウォームシェアコラボPR事業、クリスマス会、演劇鑑賞など	507
13	西区	西区ウォームシェア in ちえりあ、ほのぼのサロン、大人の映画会、3日間だけの ことに美術館など	5,100
14	手稲区	「ほこっとていね」シール作成啓発、ヘルシーあったかメニューの作成など	1,675
	合計		181 事業 51,692 人

札幌市市有施設率先節電対策取組結果(平成26年1月実績)

項目	削減内容	最大需要電力当初目標			削減電力実績(12月)		削減電力実績(1月)		消費電力量実績(1月)			
		H22年 ピーク電力 (kW)	削減電力 (kW)	削減率 (%)	H25年12月 実績値 (kW)	削減率 (%)	H26年1月 実績値 (kW)	削減率 (%)	H23年1月 実績値 (kWh)	H26年1月 実績値 (kWh)	削減率 (%)	
清掃 インフラ	工場内等の照明点灯時間短縮(一部施設稼働停止含)	5,311	486	986	▲18.6	1,830	▲34.5	1,501	▲28.3	1,493,030	1,107,641	▲25.8
	ごみ資源化工場の設備運転制御		500									
	白石清掃工場の灰溶融運転停止による売電		1,800	▲33.9	1,800	▲33.9	1,800	▲33.9	—	※1 -765,024	—	
下水道 インフラ	水再生プラザの散気装置・ブロワの省エネ化	20,424	603	1,484	▲7.3	1,493	▲7.3	1,502	▲7.4	13,913,788	13,431,866	▲3.5
	ブロワ運転時間の調整		400									
	汚泥脱水機運転時間の夜間シフト等		481									
水道 インフラ	ポンプ運転の夜間シフト、ポンプ運転台数の見直し、一部施設ヒータリングの停止など	5,545	743	▲13.4	967	▲17.4	726	▲13.1	2,150,853	1,982,322	▲7.8	
交通 インフラ	駅舎換気風量制御、照明間引き、改札機・券売機一部停止、標識灯の一部消灯、車両照明の間引きなど	28,620	2,276	▲8.0	4,711	▲16.5	3,908	▲13.7	13,149,995	12,633,235	▲3.9	
ロードヒータリング	管理手法の見直しによる運転停止[累計35箇所(2011年度8箇所、2012年度18箇所、2013年度9箇所)]	56,442	3,422	▲6.1	3,422	▲6.1	3,422	▲6.1	17,673,468	17,165,567	▲2.9	
庁舎 (本庁舎、区役所、 消防局、下水道庁舎、 水道局、交通局、 菊水分庁舎)	本庁舎の照明の間引き・LED化、空調温度管理、エレベーター使用制限など	7,194	1,049	▲14.6	1,532	▲21.3	1,185	▲16.5	2,215,914	1,947,842	▲12.1	
	区役所の照明の間引き・LED化、空調温度管理など											
	その他庁舎の照明の間引き・LED化、空調温度管理など											
市民利用施設 (円山動物園、コンベン ションセンター、キタラ等)	照明の間引き・LED化、空調温度管理、施設ヒータリングの運用見直しなど	37,885	3,170	▲8.4	5,481	▲14.5	4,970	▲13.1	11,307,784	11,178,282	▲1.1	
病院	照明の間引き・LED化など	2,202	—	—	※2 ▲96	+4.4	※2 ▲120	+5.4	928,980	1,037,760	+11.7	
学校	廊下等照明の間引き、職員室等の暖房温度調整など	64,815	2,787	▲4.3	2,669	▲4.1	2,297	▲3.5	11,610,520	12,105,562	+4.3	
合計		228,438	17,717	▲7.8	23,809	▲10.4	21,191	▲9.3	74,444,332	71,825,053	▲3.5	

【12月】	59,817,082	56,534,972	▲5.5
【累計】	134,261,414	128,360,025	▲4.4

- ※ 最大需要電力を把握できる高圧受電施設を対象としている。
- ※1 売電量となるため、マイナス標記としている。
- ※2 H24.4に精神療養センターが増築(3,020㎡)されているため、最大需要電力が増加している。

【平成24年度の状況(参考)】

○節電目標 ▲7.3%	削減電力(%)		消費電力量(%)	
	12月	▲7.7	12月	+10.4
	1月	▲9.0	1月	+1.7
	2月	▲8.8	2月	+3.6

注)削減率の標記変更について

H25.12月までの実績につきましては、削減率について削減できた場合プラス標記としていましたが、今回より削減できた場合、マイナス(▲)標記に変更しています。